



©松本零士/郡山市

ほしのこみ

—SPACE PARK NEWS—

61号
.....
2016
WINTER



第16回コンピュータグラフィックス展
静止画部門【大賞】館長賞「宇宙人とバスケットボール」
田中 翔 さん（郡山市立芳山小学校5年生）

スペースパークギャラリー
第16回コンピュータグラフィックス展
平成28年「宇宙の日」記念 全国小・中学生作文絵画コンテスト



星空ガイド～星空と宇宙を楽しむ～冬版
冬の星座で知る「星の一生」

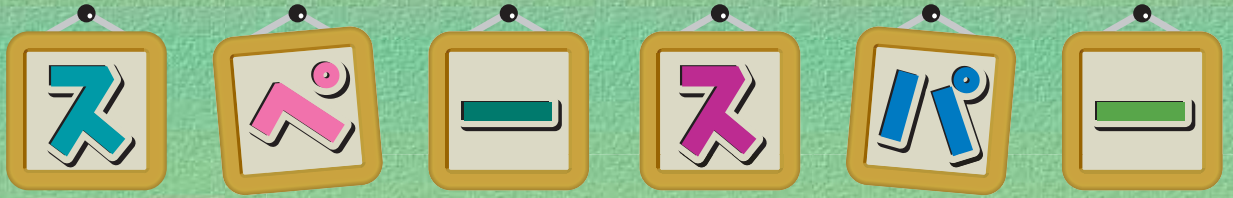


天文現象カレンダー(1～3月)



スペースパークイベントレポート





第16回

コンピュータ グラフィックス展

第16回コンピュータグラフィックス展 受賞作品決定!

CGを「作る楽しさ」「見る楽しさ」に^ふれていただくことを目的として開催しているコンピュータグラフィックス展も、今年で16回目となりました。「宇宙オリンピック」が今回の作品テーマです。258点の応募作品の中から、審査を行って、受賞作品が決定しました!

※静止画部門【大賞】館長賞は表紙をご覧ください。

静止画 部門

【準賞】 スペースパーク賞



「たまには皆で競いたい!!」
吉田 真実さん
(福島県立清陵情報高等学校3年生)



「宇宙で棒高跳び」
橋本 采佳さん
(郡山市立郡山第二中学校2年生)

【準賞】 スペースパーク賞

小学生以下の部



優秀賞
「うちゅうスイミング」
長田 満里奈さん
(郡山市立行健第二小学校4年生)



優秀賞
「東京オリンピック日本がんばれ」
大和田 樹李さん
(郡山市立御館小学校6年生)



優秀賞
「種目 いん石投げ」
石井 志実さん
(郡山市立小山田小学校3年生)

中学生の部



優秀賞
「Space Fencing」
山田 空良さん
(郡山市立郡山第二中学校3年生)



優秀賞
「宇宙でも柔道」
國分 瑚楠さん
(郡山市立郡山第二中学校3年生)



優秀賞
「宇宙オリンピック IN カナー」
栗原 悠宇さん
(郡山市立郡山第二中学校2年生)

一般(高校生以上の部)



優秀賞
「空間・時間・次元を超えた未知の競技会」
江尻 誠さん
(一般)



優秀賞
「金メダルを掴みとれ!」
仲井 ひかるさん
(国際アート&デザイン専門学校1年生)



優秀賞
「土星陸上」
三瓶 奈々子さん
(国際アート&デザイン専門学校1年生)

動画 部門

大賞 館長賞

「あたんねーのかよ!!」
上田 永翔さん
(郡山市立郡山第二中学校3年生)

準賞 スペースパーク賞

「人間vs宇宙人」遠藤 明子さん
(国際アート&デザイン専門学校2年生)
「宇宙冬季オリンピック」熊田 慎さん
(国際アート&デザイン専門学校2年生)

学校賞

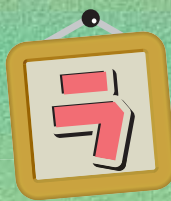
- ▶ 郡山市立御館小学校 (応募数14点)
- ▶ 郡山市立郡山第二中学校 (応募数26点)
- ▶ 国際アート&デザイン専門学校 (応募数16点)

審査委員講評

〈伊藤 峰洋 審査員長〉

年を重ねるごとに作品のレベルが上がってきました。特に中学生全体のレベルは、上がっており丁寧な作り込みが多いのに感心しました。小学生の時からCG展に慣れ親しんできた結果だと思えます。それと、一般部門の主題に合った作品作りとレベルアップを目差してほしいと思いました。

次回の作品募集は平成29年6月ごろの予定です。キミもCGに挑戦してみよう!



平成28年「宇宙の日」記念

全国小・中学生 作文絵画コンテスト

まもる
毛利衛宇宙飛行士がスペースシャトル「エンデバー号」で初めて宇宙に飛び立った日を記念し、毎年9月12日は「宇宙の日」となっています。

郡山市ふれあい科学館でも、「宇宙の日」事務局が主催している「宇宙の日」記念全国小・中学生作文絵画コンテストに参加しています。今年度も小・中学生から絵画を募集したところ、543点（小学生部門496点、中学生部門47点）とたくさんの作品をご応募いただきました。たくさんのご応募本当にありがとうございました。

小学生 部門

【最優秀賞】



宗像 慧さん
(郡山市立富田東小学校3年生)



優秀賞 橋本 朋佳さん
(郡山市立緑ヶ丘第一小学校5年生)



優秀賞 鈴木 結衣さん
(いわき市立泉北小学校5年生)



佳作 矢内 文香さん
(郡山市立緑ヶ丘第一小学校5年生)



佳作 遠藤 穂奈実さん
(郡山市立御館小学校4年生)



佳作 阿部 健太朗さん
(郡山市立富田東小学校1年生)

中学生 部門

【最優秀賞】



今泉 友佳さん
(郡山市立郡山第二中学校2年生)

優秀賞 加藤 菜々子さん
(郡山市立緑ヶ丘中学校2年生)



優秀賞 早津 遥羽さん
(郡山市立緑ヶ丘中学校2年生)



佳作 浅井 陽向さん
(郡山市立郡山第五中学校2年生)



佳作 鳴戸 萌絵さん
(郡山市立郡山第五中学校2年生)



佳作 堀内 恵さん
(郡山市立小原田中学校2年生)

★ 星空ガイドンス ～星空と宇宙を楽しむ～

★ 冬版 ★

冬の星空で知る 「星の一生」

おおいぬ座のシリウスやオリオン座のベテルギウスなど、冬の星が見ごろとなる時季となりました。冬の空には、星が生まれる場所や終わりを迎えた場所など、様々な姿の天体たちがあります。その様子を見ていくと星がどのようにして生まれ、終わりを迎えていくのか、その一生を知ることができます。今回は冬の星空をめぐりながら星の一生をたどってみましょう。

●冬のダイヤモンドと天体たち

ベテルギウスを除く冬の一等星をつないでできる大きな六角形を「冬のダイヤモンド」と言います。冬の星々はキラキラとまたたき、その輝きはまるで宝石のようです。そのダイヤモンドから星の一生に関わる天体たちの様子を見ていきましょう。



県立ぐんま天文台が提供する画像を加工

●星が生まれる

オリオン座の腰に輝く三ツ星の下に、縦に並んだ小さな三ツ星があります。そこにぼんやりとひろがるのが「オリオン星雲」(M42)です。この星雲は空がきれいなどころでは肉眼でも見ることができます。このような星雲の中で星が生まれます。この中には、生まれたばかりの星の赤ちゃんを含む7000個以上の星が見つかっていて、星雲全体を明るく照らしています。まさに「星のゆりかご」と言えるでしょう。



©NASA

●星のこどもたち

おうし座の肩のところに、いくつかの星が集まっているように見える場所があります。この星の集まりは「すばる(プレアデス星団)」(M45)です。星は一つの星雲からたくさん誕生し、はじめのうちはこのような星団としてグループを作っています。やがて、周りにひろがるガスを吹き飛ばして星だけになっていきます。すばるの星々はまだ5000万歳ほどで、人間に例えると幼稚園児くらいの年代です。



©NASA

●色とりどりの星たち

冬の代表的な星を見比べてみると色の違いがよくわかります。この色の違いは、星の温度や年代を表しています。シリウスのような青白い星は高温（1万度くらい）で働き盛りの大人の星です。それに対して、ベテルギウスのような赤い星は、温度が低く（3000度くらい）年寄いた星です。ベテルギウスはまもなく超新星爆発を起こしてなくなってしまうと考えられています。



提供：津村光則

●星の残骸

おうし座の角の先にある「かに星雲」（M1）。この星雲は1054年に超新星爆発を起こしたものと考えられています。このような天体を「超新星残骸」と言います。この星雲の中心には、1秒間に30回も点滅するように規則正しい信号を放つ「パルサー」という天体があります。このパルサーがどのような天体かは1-2月のプラネタリウム一般番組でも取り上げていますので、あわせてお楽しみください。



©NASA

星空を見上げることで見えてくる壮大な星の一生。

夜空の星々は、遠い昔に宇宙のどこかで生まれ、いつかは終わりを迎えます。

星空を見上げながら、そんな宇宙のドラマを想像してみてください。

★天文現象カレンダー（1月～3月）★

1月

3日 **りゅう座流星群が極大**

毎年たくさんの流れ星を見せてくれる三大流星群の一つです。月が21時過ぎに沈むため、好条件で観察できます。

9日 **ヒアデス星団と**
10日 **アルデバランの食**

月がヒアデス星団とアルデバランを順番に隠します。

12日 **金星が最大離角**

夕暮れの西の空で金星が太陽から最も離れて見やすくなります。

2月

17日 **金星が最大光度**

夕方の西の空に輝く金星が最も明るく見られます。

26日 **金環日食**

南アメリカからアフリカで見られます。日本からは見られません。

3月

20日 **春分の日**

太陽が真東から昇り真西に沈み、昼と夜の時間が等しくなります。この日から昼の時間がのびていきます。

23日 **金星が内合**

太陽-金星-地球と一直線に並びます。これ以降、金星は明け方の東の空に明けの明星として見られるようになります。

スペースパーク イベントレポート



平成28年10月1日(土)・2日(日)

開館15周年記念イベント

科学館は、平成28年10月1日に開館15周年を迎えました。これを記念して10月1日(土)・2日(日)に、開館15周年記念イベントを開催しました。

初日は、展望ロビーで記念イベントのオープニングとして、品川萬里市長や松本零士名誉館長、宇宙少年団の子どもたちでテープカットを行いました。テープカットと同時に展示ゾーンへの入場が始まり、2色のLEDが光るオリジナル記念バッジを来館者にプレゼントしました。

宇宙劇場では、式典を行いました。市長や名誉館長などの挨拶の後、国立天文台副台長の渡部潤一さんの講演や、郡山市在住のシンガーソングライター辻村結實子さんの記念コンサートを行いました。

今回の記念イベントは、3つの会場で行われました。第1会場は科学館です。

宇宙劇場では、今回のイベントのために特別版として企画された「プラネタリウム特別プログラム」を、ほぼ重複なしで回数も増やして放映しました。

展示ゾーンでは、さまざまなゲストの方にお越しいただき、サイエンスショーの実演や、実験・工作を楽しめるブースを多数出展いただきました。ムシテックワールド、こむこむ、ふくしまサイエンスぶらっとフォームや科学館支援グループの諸先生の方々、折紙造形四季折々、新福島芸能倶楽部など、ご協力いただいた全ての皆様に感謝いたします。この他にも科学館の名誉館長である松本零士先生の自筆資料や著名な作品を紹介する松本零士コーナーも設けました。また多目的研修室では高校生による実験や工作を行う「ハイスクール科学祭 in スペースパーク」を開催しました。

第2会場はビッグアイの7階にある大会議室で、「トリックアート展」を開催しました。見る角度を変えたり、移動しながら見たりすることで不思議な見え方をするトリックアートが多数展示されました。来場された皆さんは不思議なアートの数々を鑑賞したり、互いに写真を撮り合ったりしていました。



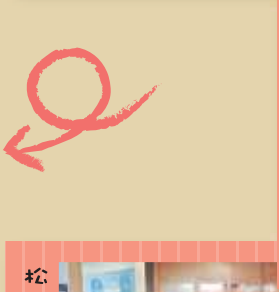
記念イベントオープニング



特別プラネタリウム



記念イベント式典



ゲストブース



松本零士コーナー



ハイスクール科学祭 in スペースパーク



トリックアート展
不思議体験!



トリックアート展
どんなふうに見える?

ゲストショー



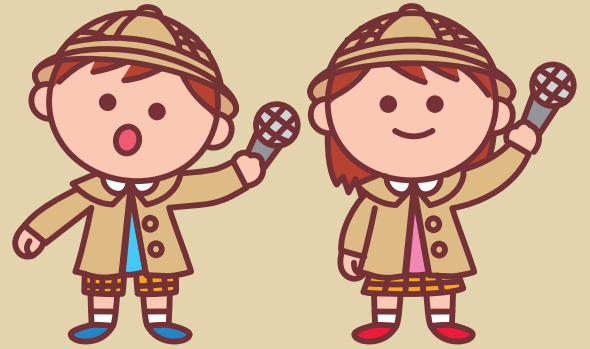
記念もちつき

星座ビンゴ大会



第3会場はビッグアイ1階に設けた特設ステージです。こちらでは、15周年を記念しての「もちつき」を行いました。当日、希望者を募り、千本杵でもちつきをした後、会場に集まった皆さんへ、つきたてのもちを振る舞いました。その後、星座ビンゴ大会を行いました。数字の代わりに星座が記されたビンゴカードを配布し、当たりの方には素敵な科学グッズをプレゼントしました。

記念イベントは2日間に渡り開催され、大勢の方にご来場いただきました。科学館はこれからも、科学に親しむ機会を提供していきたいと思います。今後もよろしくお願いいたします。



ファサードトーマス



迷路ふわふわ



ゲームコーナー



レッツゴートーマス



プラレールコーナー



Nゲージ鉄道模型
操作体験コーナー



木製レールジオラマ



ボランティアエ



JR貨物東北支社 鉄道貨物
協会東北支部 特設コーナー



平成28年10月8日(土)~10月16日(日)

開館15周年記念 鉄道の日「鉄道フェスティバル」

科学館では、鉄道が新橋から横浜に開通した10月14日の「鉄道の日」を記念し、日本貨物鉄道株式会社東北支社、公益社団法人鉄道貨物協会東北支部福島県部会との共催、東日本旅客鉄道株式会社郡山駅の後援で鉄道フェスティバルを開催しました。

さらに今年は開館15周年にあたることから、通常より展示スペースを拡大して特別企画展「きかんしゃトーマスとなかまたち」も同時開催しました。

展示スペースでは大きな目が動く「ファサードトーマス」が入口で出迎え、さらにトーマスの仲間たちが案内をしてくれる「迷路ふわふわ」と続きます。他にもトーマスに関するゲームや「木製レールジオラマ」、極めつけは実際にトーマスの引く車両に乗ることができる「レッツゴートーマス」で、大変な人気を博しました。

この他にもマニアが集うNゲージ鉄道模型の操作体験や、幼児に人気のプラレールコーナーも設けられ、こちらも大変な盛況でした。また土日祝日限定で、ボランティアの方々が鉄道に関するイラストの入った工作も行いました。

フェスティバルに関わった皆さまに心から感謝いたします。ありがとうございました。

スペースパーク インフォメーション案内&募集

特別行事のご案内

スターレクチャー パルサーの不思議 ～中性子星昆虫館から～

パルサーとはどのような天体なのでしょう？パルサーの研究をされている柴田先生からわかりやすくご紹介いただきます。

日時：1月28日(土) 14:00～15:30

場所：多目的研修室（20階）

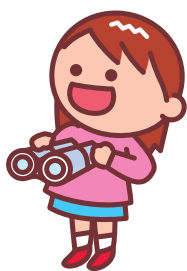
講師：柴田 晋平さん（山形大学教授）

定員：先着30名（参加無料）

申込：12月17日(土)

10時より電話または22階
インフォメーションにて受付

※受付時間は10時～17時
（休館日除く。）



第31回星の講演会

『やってみる』からはじめよう

日本で初めて小型の風船カメラを使い上空30kmからの撮影に成功した岩谷圭介氏から、撮影された地球の映像とともにふうせん宇宙撮影の魅力をご紹介します。

日時：2月4日(土) 16:00～17:30

場所：宇宙劇場（23階）

定員：先着220名（参加無料）

講師：岩谷 圭介さん

申込：1月7日(土) 10時より電話または22階インフォメーション
にて受付

※受付時間は10時～17時
（休館日を除く。）

※1回の申込は10名まで
となります。

※当日の宇宙劇場
第4～5回目番組は
休止となります。



ご利用案内

宇宙劇場番組開始時刻

	平日	土・日・祝日
第1回目	10:15	11:00
第2回目	11:30	12:30
第3回目	14:00	14:00
第4回目	15:30	15:30
第5回目	19:00 ※金曜日のみ	17:00

※冬休み期間等や催しがある時はスケジュールが変更となります。
詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。

利用料金

	宇宙劇場	展示ゾーン	ワンヤ-バスポート
一般	400円	400円	4,000円
高校生・大学生等	300円	300円	3,000円
小中学生	200円	200円	2,000円
幼児・65歳以上	100円※	無料	—

※幼児が席を使用しない場合は無料となります。

お申込日から一年間有効

※12/3(土)～1/9(月・祝) 企画展は別料金になります。

有料入館者
20名様以上
20%OFF

開館時間

宇宙劇場

平日/10:00～16:15（入場は15:30まで）
金曜日/10:00～19:45（入場は19:00まで）
土・日・祝日/10:00～17:45（入場は17:00まで）

展示ゾーン

10:00～17:45（入館は17:00まで）

休館日

（展示ゾーン・宇宙劇場）

毎週月曜日（その日が祝日の場合は、その翌日）※12/26(月)・1/2(月)は特別開館
12/31(土)・1/1(日)・1/17(火)～20(金)

展望ロビー

10:00～20:00（無料）

郡山市の位置



交通機関



ACCESS MAP



スペースパーク | 検索
ウェブサイト検索もカンタン!



紙へリサイクル可
この印刷物は、環境にやさしい
FSC® 認証紙と植物油インキ
を使用しています。



郡山市ふれあい科学館
(公益財団法人 郡山市文化・学び振興公社)

スペースパーク

〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11-1 ビッグアイ20～24F

TEL.024-936-0201 FAX.024-936-0089

メールアドレス info@space-park.jp ウェブサイト http://www.space-park.jp

フェイスブック ウェブサイトトップページよりリンク有り

